



ン創出の源泉であり、その財務マネジメントは教育研究活動を支える根幹である。特に国立大学では、2004年の法人化以降、財務面での自由度や裁量が以前よりも増している一方、公的資金の投入が減る中で限られた資源を効率的・効果的に使用して教育研究活動の質の向上を図りイノベーション創出に寄与することが求められている。早期に公的資金の減少を経験したアメリカの研究大学は、如何なる財務マネジメントの仕組みを構築してきたのであろうか？ 本公開セミナーでは、スタンフォード大学の予算管理・財務管理を担当されてきたTimothy Warner氏※(Vice Provost of Budget Office)、カリフォルニア大学バークレー校で寄附の拡大に成功したScott Bidy氏(Vice Chancellor)から事例を学ぶ。また名古屋大学の自立的な財務基盤強化を牽引する木村彰吾氏(理事・副総長)を迎え、研究大学の財務マネジメントのありかたについて議論する。

※Timothy Warner氏は、スタンフォード大学学長の下で25年間に渡り連結予算の執行計画立案、予算確保、及び予算執行を監督されてきました。

2006年から2年間、ライス国務長官の下で経営改革の上席顧問を務め、国務省の8つの主要な経営改革イニシアチブを指揮したほか、シンガポール国立大学改革の主軸であった大学財務会計の見直しにおいてコンサルティングを担当したことでも知られています。

#### 【プログラム】

12:30 - 12:35 主催者挨拶

文部科学省

12:35 - 12:50 趣旨説明

上山 隆大氏(内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)

12:50 - 14:00 基調講演

「Current Trends in Higher Education Philanthropy」

Scott Bidy氏

(Vice Chancellor, University of California-Berkeley (Retired))

14:05 - 15:15 基調講演

『Management and Resource Allocation Structures for Institutional Effectiveness: Stanford University as a Case Study』

Timothy Warner氏

(Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University)

15:15 - 15:25 休憩

15:25 - 16:35 基調講演

『世界屈指の研究大学になるための名古屋大学における財務マネジメント』

木村 彰吾 氏 (名古屋大学 理事・副総長)

16:45 - 18:05 パネルディスカッション

上山 隆大 氏

(内閣府総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)

Timothy Warner 氏

(Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University)

Scott Bidy 氏

(Vice Chancellor, University of California-Berkeley (Retired))

木村 彰吾 氏

(名古屋大学 理事・副総長)

18:05 閉 会 (終了後名刺交換)

皆様のお越しをお待ちしております。

.....

政策研究大学院大学

科学技術イノベーション政策研究センター (SciREX Center)

イノベーション経営人材育成システム構築事業

「大学トップマネジメント研修」事務局

TEL: +81-(0)3-6439-6376 / FAX: +81-(0)3-6439-6260

Mail: <<mailto:ttm-ml@grips.ac.jp>>

(本件担当: 寺田・前本)

\*\*\*\*\*

文部科学省 科学技術・学術政策局

産業連携・地域支援課 大学技術移転推進室

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

E-mail: <<mailto:kengijut@mext.go.jp>>

\*\*\*\*\*

---

以上